

## 2026 ILCA ジュニアユースチャレンジカップ

神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー

2026年2月21日(土)-2月23日(月)

- 主催：一般社団法人 日本レーザークラス協会  
後援：神奈川県セーリング連盟 (26-02)  
一般社団法人江の島ヨットクラブ  
レーザークラス関東水域フリート連合  
協力：江の島ヨットクラブジュニア、神奈川県ユースヨットクラブ  
協賛：パフォーマンスセイルクラフトジャパン、ルースタージャパン  
競技種目：ILCA 4、ILCA 6

## NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1 を変更している。

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「2025~2028 国際セーリング競技規則」(以下、RRS)に定義された「規則」が適用される。
- 1.2. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。  
「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
- 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。
- 1.4. ペナルティー方式は RRS 付則 P 及び T を適用する。

### 2. 帆走指示書 (SAILING INSTRUCTIONS)

帆走指示書 (SAILING INSTRUCTIONS) は **2月13日**までに大会サイト <http://sail.jpn.com> より入手できる。

### 3. コミュニケーション

- 3.1. 本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び 42 条掲示は、「オンライン掲示板」にて掲示する。各自の携帯電話またはパソコンからアクセスし、掲示内容を確認すること。掲示板 URL は大会前日までに大会ホームページ <http://sail.jpn.com> で公開される。
- 3.2. 大会本部 (セーリングセンター) 前にも紙面による貼り出しを行う。その際、オンライン掲示板と掲示物の順序や内容、掲示時刻が違った場合には、オンライン掲示板の順序や内容、掲示時刻が正式なものとする。

### 4. 参加資格

- 4.1. 以下の点を満たしていること。
  - 4.1.1 日本セーリング連盟 (JSAF) の 2025 年度メンバーであること。
  - 4.1.2 日本レーザークラス協会の 2025 年度メンバーであること。
  - 4.1.3 レーザークラス協会及び JSAF 会員証を受付時に提示すること。  
当日、当会員証を提示できず 2025 年度日本レーザークラス協会及び JSAF 会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。
  - 4.1.4 ジュニア又はユースの選手であること。

ジュニアは 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた者  
 ユースは 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者

## 5. 参加申込

- 5.1. 参加資格のある艇は参加申込締め切り日までに <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、参加料の入金を確認できたことにより、申込を完了する。(各クラスの参加申し込みが 60 艇に達した場合、参加申し込み締め切り前であっても、エントリーを締め切る。)
- 5.2. エントリーは大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にて 2026 年 1 月 13 日からオンラインで行い、下記口座に参加料を振り込むこと。
- 5.3. **振込先：横浜銀行 長後支店 (普通) 6111550**  
**シャ) ニホンレーザークラスキョウカイ**  
 \*複数名分の送金を行う場合は、その内訳を NOR22 問合せ先までメールにて報告すること。  
 参加申込みの期日は **2026 年 2 月 5 日 (木) 必着**とする。レイトエントリーは行わない。
- 5.4. エントリー締め切り後の参加料送金遅延者は 1,000 円の遅延金を受付時に支払うことで申込が完了する。  
 参加申込締切日 (2 月 5 日) 後の不参加申出期間については 2 月 12 日までとし返金手数料 (一律 1,000 円) を差し引いた金額を返却する。2 月 12 日後は参加料の返却はせず得点記録を DNC として記録する。

## 6. 参加料

- 6.1. 15,000 円 (含むレセプション参加料)
- 6.2. レセプションのみの参加料 2,000 円/一人 (大会受付時払い)  
 \*選手付き添いの方等のレセプションのみの参加の方はエントリー時に申告し、大会受付時にお支払いください。

## 7. 日程

### 7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	2 月 21 日 (土)	大会受付・計測 *計測フォーム提出方式 開会式・ブリーフィング 第 1 レース予告信号 引き続きレースを行う。 レセプション	08:00-9:30 10:00 11:25 17:30
Day2	2 月 22 日 (日)	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。	08:30 09:55
Day3	2 月 23 日 (月)	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。 閉会式	08:30 09:55 16:00

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。  
 最終日には、13 時 30 分より後に予告信号を発しない。

### 7.2. レース数

クラス別に 7 レースの実施を予定する。

## 8. 計測

- 8.1. 各艇はセルフ計測フォームの提出及びセール、バテン、ライフジャケット計測を受け計測を完

了させなければならない。

各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、計測時に必要事項を記入した計測フォーム兼セール番号変更届を提出しなければならない。

\*計測フォーム兼セール番号変更届は大会サイト <http://sail.jpn.com> からダウンロードすること。

- 8.2. 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
- 8.3. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

## 9. [DP] [NP] 安全

- 9.1 艇は、直径 6 mm 以上、長さ 5m 以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2 マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1 箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。
- 9.3 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣類または個人装備を一時的に替えたり整えたりする時間を除き、競技者は個人浮揚用具を着用していなければならない。これは規則 40 を変更している。なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

## 10. 開催地

大会会場：神奈川県江の島ヨットハーバー（神奈川県藤沢市江の島 1-12-2

TEL 0466-22-2128)

レース・エリア：おおよそのレースエリアを添付図 1 に示す。

## 11. コース

帆走するコースは、ソーセージコース 2 周または 3 周を予定している。

## 12. 得点

- 12.1 シリーズの成立には 2 レースを完了することが必要である。
- 12.2 (a) 4 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 12.2 (b) 4 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 13. 支援艇

- 13.1. 全ての支援艇は登録制とし、大会ホームページで 2 月 5 日までに登録を行わなければならない。
- 13.2. 登録料として 3,000 円を大会受付にて支払い、レース委員会指定の無線機の貸与を受けること（各日レース終了後必ず返却のこと）
- 13.3. ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 13.4. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から全ての艇がフィニッシュするかもしくはリタイヤするか、またはレース委員会が延期、もしくは中止の信号を発するまで艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。
- 13.5. [DP] [NP] 全ての支援艇は、レース委員会から要請された場合、レスキュー活動を行うものとする。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入が認められる。また、大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受診していなければならない。
- 13.6. 「DP」 [NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えた

りする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

13.7. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

## 14. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

## 15. クオリファイ

日本レーザークラス協会内規「2026年ILCA4/6ユース世界選手権 代表選手選考方針」による。

## 16. リスクステートメント

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 17. 大会不成立・中止

大会期間中、強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

ただし、大会当日前までに大会開催を中止する場合、参加料は振込手数料を除き返金される。

## 18. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

## 19. 保険

競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

## 20. 問い合わせ先

2026 ILCA ジュニア・ユースチャレンジカップ大会事務局  
 (一社) 日本レーザークラス協会 奥津  
 メールアドレス : ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

### 添付図 1 レース海面図



